

作成日：
2026 年 07 月 20 日
版数：第 2.0 版

複数施設研究用
【情報公開文書】

秋田県 3 施設における PPV3 の施設間差とその変動要因

1. 研究の対象

2022 年 1 月 1 日～2023 年 12 月 31 日に秋田大学医学部附属病院、秋田赤十字病院または平鹿総合病院で針生検、吸引式組織生検を受けられ診断カテゴリー4 または 5 と診断された 18 歳以上の方

2. 研究目的・方法

乳がんの診療では、針生検や吸引式組織生検といった検査により、病変の性質を詳しく調べることが行われています。

本研究では、これらの検査がどの程度正確に診断されているかを評価するため、「診断カテゴリー4・5」と判定された症例における陽性的中率（PPV3）を指標として、複数の医療機関の診療データを後ろ向きに解析します。また、年齢や発見のきっかけなどの患者背景が診断精度にどのような影響を与えるかについても検討します。近年、乳がん診療の質を向上させるため、診断の精度を客観的に評価する取り組みが進められています。本研究では、秋田県内の複数施設の実臨床データを用いて施設間の違いやその要因を明らかにし、今後のより良い診断体制の構築につなげることを目的としています。

研究実施期間：研究実施許可日～2027 年 12 月 31 日

情報の利用及び提供開始予定日：2026 年 3 月 2 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、画像診断結果、生検方法、病理診断結果、発見契機、紹介の有無 等

4. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、電子的配信により秋田赤十字病院や平鹿総合病院から秋田大医学部学附属病院へ提供いただきます。対照表は、当院の研究代表者が保管・管理します。

5. 研究組織

秋田大学大学院医学系研究科 森下 葵
秋田赤十字病院 伊藤 亜樹
平鹿総合病院 島田 友幸

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

秋田大学大学院医学系研究科 胸部外科学講座 森下 葵
〒010-8543 秋田県秋田市広面字蓮沼 44 番 2
018-834-1111

研究代表者：

秋田大学大学院医学系研究科 胸部外科学講座 森下 葵

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科
研究科長 宮腰 尚久